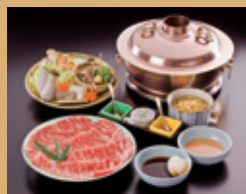


他にもこんなお店を  
利用されています



人形町今半 (41F)

お肉が大好きで毎日欠かさないと  
いう、ケイコさん。「ライブは、音楽との  
戦い。そして自分との戦い。お肉を食  
べて闘争心を湧かしています(笑)」。  
人形町今半は、数年前に知り合いに  
連れて来てもらって以来のお気に入り。  
「先日、しゃぶしゃぶと、網焼き  
ステーキを赤ワインと一緒にいただ  
いたばかりです」。



サンタ・マリア・ノヴェッラ・  
ティサネリア (3F)

美容と健康のために、たまに立ち寄  
ってハーブティーを飲んでいます。ス  
タジオやツアー先にもこのハーブ  
ティーを持参するのだとか、最近、愛  
飲しているのは、体の毒素をデトク  
スするゴボウやタンポポの根、西洋菩  
提樹などをブレンドした「ティサーナ  
バルダナコンボスタ」。

\* Shop Information

ジョン スメドレー  
JOHN SMEDLEY

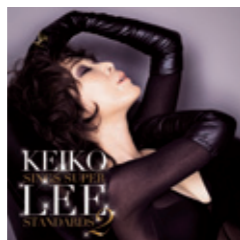
[メンズ・レディス ニット&ウェア]

- ミッドランド スクエア 3F
- TEL / 052-527-8862
- 営業時間 / 11:00~20:00
- URL / <http://www.johnsmedley.jp>

◎MSメンバーズカード加盟



**JOHN SMEDLEY**  
MADE IN GREAT BRITAIN



最新アルバム『ケイコ・リー・シング  
ス・スーパー・スタンダードズ2』。  
EXILEのATSUSHI、玉置浩二、村上  
てつやfromゴスペラーズら、5名  
の男性ヴォーカリストと名曲をデュ  
エットしています。



配信限定シングル『卒業写真』  
featuring 佐藤竹善。ジャジーな  
デュエットでしっとり振り返る、「大人  
の卒業写真」。編曲・プロデュースは  
松任谷正隆。

Jazz vocalist  
ケイコ・リーさん  
Keiko Lee

愛知県半田市出身のジャズ・ヴォーカリスト。95年のデビュー  
作『イマジン』以来、多くの作品をリリースし、スイングジャーナ  
ル誌人気投票女性ヴォーカル部門で13年連続の第一位に輝  
いたほか、2003年「ジャズマン・オブ・ザ・イヤー」「アルバム・  
オブ・ザ・イヤー」等、数々の賞を獲得。存在感のあるヴォーカ  
ル・スタイルとディープ・ヴォイスが評判を呼び、共演したミュ  
ージシャンから「楽器と対等に渡り合える歌手」と絶賛。実力・人  
気ともに、No.1ジャズ・ヴォーカリストとして日本のみならず香  
港・台湾・韓国などアジアでもその地位を確立している。



ベルベット・ヴォイスと  
豊かな表現力が心に響く。

ディープでしなやかなベルベット・  
ヴォイスで、聴く者の心を魅了する  
ジャズ界のディーバ、ケイコ・リー  
さん。彼女をジャズ・ヴォーカリス  
トに育てたのは、名古屋のジャズ  
シーン。「様々なジャンルの歌手の  
ピアノ伴奏をしていた頃、休憩時間  
に私が1〜2曲歌うこともあって、  
私の歌を聴いた何人かが『ジャズ  
ヴォーカルが向いているから、絶対  
やったほうがいい』って言うってく  
ださったのです。小さい頃から『声  
が悪いから歌うな』って言われていた

し、歌手になる勇氣も覚悟もないし  
……。そんな彼女の転機は、1カ月  
半に渡ってアメリカを一人で旅した  
とき。「サンフランシスコのバーで  
飛び入りでピアノの弾き語りをした  
んです。そしたらすごい拍手をも  
らって、ピアノの周りに何十人も人  
だかりが出来て、私、イけるのかな  
って、少し手応えを感じて」。ニュー  
ヨークでは、ジャズの大御所のライ  
ブを見て、ジャズヴォーカルってこ  
んなにかっこいいんだって、魅了さ  
れて帰国。すぐさま名古屋のジャズ  
クラブで歌手としてライブをして、  
わずか数年後、30歳でCDデビュー  
を果たす。「それからが本当の下積  
みでした。とにかくがむしやりに  
ジャズのCDを聴いて勉強。その気  
持ちは今でも変わらなくて、毎回ラ  
イブが終わる度に反省して、もっと  
良くしようというスタンスは昔と  
一緒です。名古屋でのライブは私が  
地元出身ということもあって、お客  
様が温かい目で見てくださいるので、  
ありがたいですね」。

一度袖を通して虜になった  
ジョン スメドレーのニット。

ミッドランドスクエアには、お友  
達と度々訪れ、ショッピングを楽し  
むケイコさん。今日着ているニット  
は、先日ジョン スメドレーでご購  
入されたものです。その際、接客し  
たのがスタッフの榎並さん。偶然に  
も彼女はライブには必ず駆けつけ  
ているという大ファン。「ご来店され  
たときに、ケイコ・リーさんだとす  
ぐ分かって、大好きだったので我慢  
できずにサインまでお願いしてしま  
いました」。気軽に声を掛けてくだ  
さって、嬉しかったです(笑)。友人  
がこのニットは上質で、デザイン  
もシンプルだから、きつと似合うと  
思うよって、勧めてくれたのです。  
おうちで洗えるっていうのもいいで  
すよね。彼女にとってジョン スメ  
ドレーのニットは、スタンダード・  
ジャズの名曲のように、何年も愛し  
続けるアイテムになりそうです。



ジョン スメドレー スタッフ  
榎並純子  
Junko Enami

岐阜県出身。音楽科の教師を経て、結婚。ご主人の転勤に伴い  
広島と岡山で10年間を過ごす。  
お子様の手が離れたのを機に  
3年前からジョン スメドレーの  
ショップスタッフに。ショートカ  
ットでカラフルなニットを小粋に  
着こなすスタイルは、お手本に  
したくなります。



シーアイランドコットンのメンズのポロシャツは、全14色。  
シルクのような光沢とカシミアのように軽くてしっとりとした  
肌触りに魅せられて、リピーター続出中。¥25,200

My HUMAN X HUMAN

Premium Member's Choice

# ジャズの歌姫が恋する逸品たち。

名古屋が生んだジャズ界のスーパーstar、ケイコ・リーさんに  
ミッドランド スクエアで会ったお気に入りの教えていただきました。



「ジョン スメドレーのニットは  
色が綺麗で何枚も  
揃えたくありませんね。」  
ジャズ・ヴォーカリスト  
ケイコ・リーさん

「ケイコ・リーさんの  
大ファンなんです。  
次のライブも必ず行きます！」  
ジョン スメドレー スタッフ  
榎並純子